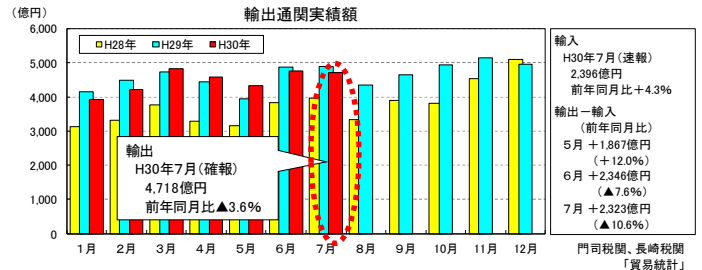
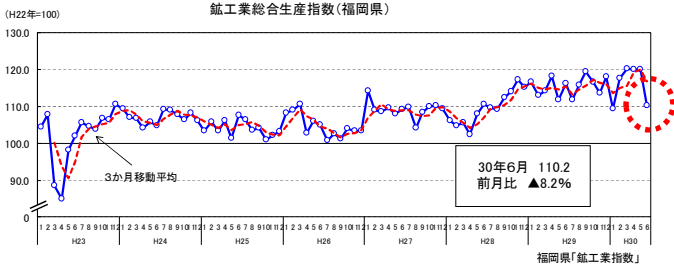




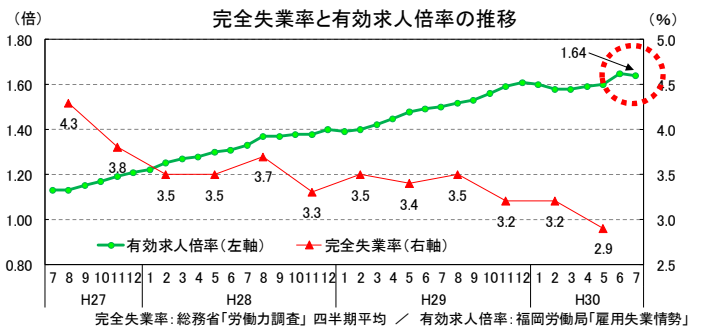
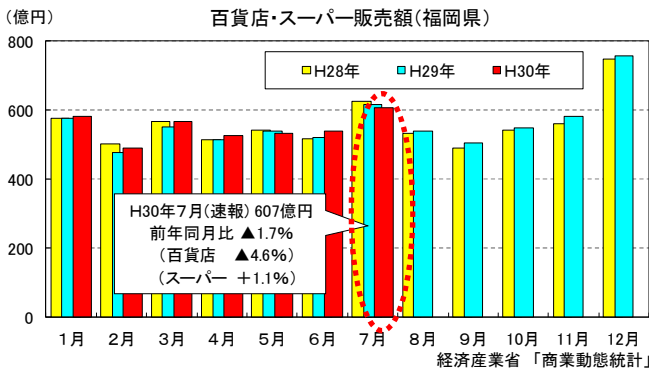
生産

貿易



消費

雇用



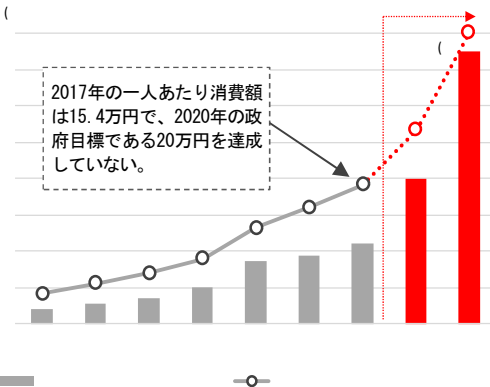
今月のトピック ナイトタイムエコノミーに注目! ~旅行支出拡大の秘策?~

○日本を訪れる外国人観光客が急増しています。2016年のデータでは、日本の外国人訪問者数(16位)や国際観光収入(11位)は世界トップ10に入りつつあり、政府では外国人観光客消費の更なる拡大を目指しています。

○政府目標の達成のためには、外国人観光客一人あたりの旅行支出を増加させる必要があります(図表1)。

○旅行支出(2017年)の内訳を見充ると、娯楽・レジャー消費の割合は1.1%で欧米(7~10%程度)に比べて低く、外国人旅行者が夜間帯の観光に不満を感じています(図表2)。欧米では夜間のショーなどの娯楽消費(ナイトタイムエコノミー)が活発で、観光客の娯楽消費を拡大させる要因となっており、ナイトタイムエコノミーは旅行消費拡大のための秘策となるかもしれません。

図表1 訪日外国人旅行者数と消費額の推移



図表2 訪日外国人が不満に感じたこと

不満に感じたこと	割合
夜間の観光	1.1%
娯楽消費	7~10%

データ出所) DBJ・JTBF「アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(平成28年版)」